



## 「羅針盤」の活用促進

羽村市立学校には、三つの「羅針盤」があります。各学校の教育活動の推進に当たり、より一層の活用促進を図ることで、義務教育9年間の一貫した取組を推進することが重要です。

### ① 「はむらの学校教育」

学校経営方針や教育課程の編成時に指針として活用するとともに、教育委員会学校訪問では、「はむらの学校教育」と関連付けて学校経営方針の説明を行うようお願いします。



### ② 「はむらの授業指針」

人事考課の授業観察及び面接での活用が効果的です。例えば、授業者が事前に、注目してほしい項目を管理職に伝えます。管理職はその項目を中心に観察を行い、面接時に指導・助言する、などといった工夫が考えられます。

### ③ 「羽村市における幼・保・小・中 望ましい習慣の形成」

保護者会や道徳授業地区公開講座、異校種間の連携時に配布し、五つの柱のいずれかを取り上げて協議する場を設けることなどが挙げられます。

## 習慣の力

実業家 渋沢栄一

勉強を習慣とすれば、必ず勉強せざるを得ぬようになる。

怠惰を習慣とすれば、怠惰はさらに怠惰を生ずるに至る。およそ怠惰ほど悪癖を生じやすいものはない。

出典：「渋沢栄一 一日一言 人間力を高める言葉」(致知出版社)

※ 社会の形成者としての基盤を成す「望ましい習慣の形成」を、家庭と連携しながら進めましょう。